

***これまでの市民会議は・・・**

日程	討論テーマ		
第1回 7月31日(木)	市長あいさつ、自己紹介、市民会議の役割・目的、運営方法、スケジュールの確認		
3つの分散会に分かれる	分散会「豊水」	分散会「新高」	分散会「稲城」
第2回 8月20日(水)	稲城市の歴史を学ぶ(市制20周年記念ビデオ) 今後の稲城市のあるべき姿		
第3回 9月11日(木)	計画の基調、将来都市像		
第4回 9月27日(土)	基本目標 ※「豊水」のみ9月30日(火)		
第5回 10月9日(木)	分散会討論の報告(計画の基調、基本目標)、基本目標を中心とした分科会の編成		
3つの分科会に分かれる	市民のいのちと生活を守る分科会	地域コミュニティ分科会	自然とみどり分科会
第6回 10月23日(木)	子育て支援①	地域コミュニティづくりの方法	これからの分科会討論の進め方
第7回 11月13日(木)	障害者福祉 ※11月15日(土)	安全・安心な地域(防災・防犯)	森林の保全と管理
第8回 11月27日(木)	医療	スポーツを通じたコミュニティづくり	景観(開発とみどりの豊かさ)
第9回 12月11日(木)	子育て支援② ※12月13日(土)	産業振興・街のにぎわいづくり	市街地の緑
第10回 1月15日(木)	高齢者福祉	交通利便性の向上	公園の整備
第11回 1月29日(木)	教育	地域コミュニティ	河川のみどり
第12回 2月12日(木)	男女平等参画	分科会としての提言作成	農地について
第13回 2月26日(木)	分科会としての提言作成	分科会としての提言作成	分科会としての提言作成
第14回 3月12日(木)	市民会議提言書(中間取りまとめ)(検討1)		
第15回 3月26日(木)	市民会議提言書(中間取りまとめ)(検討2)		
第16回 4月9日(木)	市民会議提言書(中間取りまとめ)【決定】		
第17回 4月23日(木)	みどりに対する市役所の考え方について 市民会議提言書(中間取りまとめ)での論点(対立点)について検討		
第18回 5月14日(木)	稲城市の自治会の組織状況について 市民会議提言書(中間取りまとめ)での論点(対立点)について検討		
第19回 5月28日(木)	市民会議提言書(中間取りまとめ)に対する意見と市民会議の考え方、意見を踏まえた提言の修正、市民会議正式名称の決定		
第20回 6月11日(木)	市民会議提言書(最終取りまとめ)の内容の決定、提言書キャッチコピーの決定		
第21回 6月25日(木)	市長への市民会議提言書(最終取りまとめ)の提出		

これまでの『市民会議だより』(第1回～第19回)は、下記の稲城市ホームページからもご覧いただけます。

<http://www.city.inagi.tokyo.jp/shisei/keikaku/yonchou/kaigi/shimingikaidayori/index.html>

次回の市民会議

次回の市民会議は、**6月25日(木)の19時15分から地域振興プラザ**で開催いたします。

市長へ提言書を提出し、1年間にわたって行われてきた市民会議は終了となります。

—— 詳細は下記問い合わせ先まで ——



稲城の特産品：梨

稲城のみらいを考える市民会議 市民会議だより

お問い合わせ

稲城市企画部長長期総合計画担当
☎206-8601 稲城市東長沼 2111
☎042-378-2111 内線 537



稲城の特産品：ぶどう

平成21年6月
第20号

稲城のみらいを考える市民会議

市民会議だより

提言書のキャッチフレーズが決定しました!

豊かな自然と市民のふれあい・いのちを守る i-777



稲城のみらいを考える市民会議の第20回会議を6月11日(木)に開きました。
市民会議提言書の内容の最終確認やキャッチフレーズの決定などを行いました。
また、市民会議から稲城市長期総合計画審議会に委員として推薦する2名を決定しました。

*【稲城のみらいを考える市民会議】とは、多様な意見や価値観を有する市民が自発的に参加し、稲城市の将来像など長期総合計画について自由に議論し、合意形成した内容を提言書として取りまとめ、市長に報告する組織です。

第20回 市民会議を開催しました

今回の市民会議では、これまでの討論で数多く出された案の中から市民会議提言書のキャッチフレーズを決定し、内容についての最終調整と確認を行いました。また、次回行われる市長への提言書提出式の次第を決めました。

9月末頃からは、稲城市長期総合計画審議会が開かれます。市民会議から審議会に委員として推薦する2名を立候補及び推薦によって決定しました。

キャッチフレーズ決定！

第2回から第5回（8～10月）の市民会議では、分散会形式で今後の稲城市のあるべき姿や稲城市の将来像などについて討論を行い、さまざまな案が出されていました。今回はそれらの案に市民会議提言の内容などを加味してキャッチフレーズを決定しました。

ふれあい・助けあい・学びあい～i-プラン～

自然と生活が共存する 新しい街づくり

みどりにつつまれ、誰もが安全に暮らしやすいまち

豊かな自然と市民のふれあい・いのちを守る i-プラン

決定

大切にしよう いのち・人の和・自然 i-プラン

心やすらぎ心躍るふるさとをつくろう

みんなてつくろう 新しい東京の田舎

いまの自然とお年寄りに優しい街

*市の将来について話し合ってみませんか？

〔団体別懇談会〕を行ないます！

市では、新たな長期総合計画の策定を市民参加で進めるため、団体やグループとの懇談会を行います。市の職員が伺い、長期総合計画について説明します。市の将来について話し合う機会です。ぜひ、お申し込みください。

▽対象：市内在住、在勤、在学の5人以上の団体、グループ

▽期間：9月頃まで

▽申し込み方法：電話またはファクス（FAX 042-377-4781）で申し込んでください。

※ファクスの場合は、件名を「長期総合計画懇談会」とし、希望の日時・会場、代表者の住所・氏名・電話番号を記入してください。

※日時や会場などは調整させていただくことがあります。

▽申し込み・問い合わせ：稲城市企画部長期総合計画担当（☎042-378-2111 内線 537）まで

長期総合計画審議会とは？

平成 23 年度からの新たな長期総合計画の策定にあたって、計画原案について審議するために、「稲城市長期総合計画審議会」を設置します。活動期間は9月末頃～22年6月を予定しています。また会議は原則、公開となり、ホームページなどでも公表します。

審議会の委員は20人で、教育委員会、農業委員会及び都市計画審議会の各委員、学識経験者、一般市民、市の職員で構成します。市民会議からは2名が参加することになっています。



委員に選ばれた2名の方からのメッセージをご紹介します。

この度、市民会議から市の長期総合計画審議会に参加することとなりました。市民会議参加は無作為抽出で市役所から勧誘の手紙をいただいたのがきっかけでした。会議では通常市政に関与することの少ない一市民として考えを述べました。私が参加した分科会では「なくてはならない」行政サービスの重要性について様々な意見が提出され、市民会議提言では「いのちとくらし」をまもる施策を求める声となっています。他の分科会からは、地域コミュニティの充実・発展や緑と自然の確保を望む意見があり、多様な提案が市民会議からの提言書に盛り込まれることになりました。市民会議推薦による審議会委員就任ですから、提言書全体に顕れた市民会議メンバーの思いを理解し、審議会では提言書の「哲学」に則った発言をしたいと思います。今後も皆様のご協力をお願いします。 宮川宗之さん

稲城市は、都心部や市外へ通勤・通学する人々の単なるベッドタウンではなく、市内で働く人、家庭を守る人、そして多くの人々や子供たちにとっても、魅力ある街でありたいと、市民会議では、「いのち・人の和・みどりを大切にしよう」と3つの課題を中心に議論してきました。これからの街づくりには、様々な分野での問題点や課題を抽出して、10年後に向かった保全・維持、改善・改革そして創出が重要であると考えます。

私は、神戸に生まれ、幼少の頃は、関門海峡の見える北九州・門司、野球で沸く甲子園のある兵庫県・西宮、そして学生時代は都内（目黒、世田谷、練馬）を転々とし、1年余り前にここ稲城に転居してきました。稲城は大変気に入っていますが、まだ外観的な印象だけかもしれない。これまでの時代は、経済発展とスピードが第一でしたが、これからは、安心・安全とスローの時代です。そこで、中身の充実した“やすらぎのあるまちづくり”に、市民会議の声を伝えることができたらと願っています。 和田清さん

